あきる台たいむす

Akirudai Times

さつき薬局
秋川店
０４２５－５８－８４１６
（あきる台病院すぐ前）
介護用品・一般薬品・保険調剤
月・火・水・木・金　９：００～１８：３０
土　９：００～１３：００
※日曜・祭日はお休みです

発行所　医療法人財団 暁 あきる台病院
〒１９７－０８０４
東京都あきる野市秋川６－５－１
TEL （０４２）５５９－５７６１
FAX （０４２）５５９－８０５４
2004年（平成１６年）１１月　１日
第３号
発行人：あきる台病院（医療福祉相談室）

院長就任のご挨拶 ～医療に対する想い～ 井村 洋一

この度、「あきる台病院」院長に就任致しました。謹んでご挨拶申し上げます。

今後、指揮を執るに当たり「地域に根差す」といった当院の良き伝統を守って行くのはもちろんですが、新たに力を入れたいことがあります。「人生を診る・看る」ということです。

専門分化が進む現在、医療は疾患だけをみる「臓器医療」に陥りがちです。医療には分野ごとの高度な専門知識・技術は必須ですが、木を仔細にみるだけでなく、森をみ、山をみ、その歴史を将来をもみるべきだと考えます。

つまり、私どもは修理工ではないのですから、ただ病気だけをみるのでなく、現にここにいる人をみ、その生活をみ、属する社会から、大きくは政治的・経済的・文化的な社会状況まで視野に入れて、「この病気はこの人の人生にどういう意味を持つのか」をみた上での医療、ということです。大袈裟だ、とお感じでしょうか？確かに鼻風邪程度ならばそこまでする必要はないでしょう。けれども、風邪を繰り返すとしたら？免疫力は日々のストレスでも隠れた大病でも低下します。これは既に、「繰り返される風邪」という形で現れたその人の人生の一断面です。まして慢性疾患や大病ともなれば、人生の質や社会的生命、生物学的生命に関わります。

この様に、病気を通して患者様一人一人の人生を考えること、時には共に歩むことが本当の医療だと考えます。職員一同、真に親身な医療に努めて参りたいと思います。

「あきる台たいむす」次回は平成一七年二月発行予定です

あきる台病院の新しい体制

医療法人財団 暁　あきる台病院
理事長・院長 井 村 洋 一
昭和３７年４月生まれ
精神科・内科

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

予防接種法の規定により、満６５歳以上の方等が所定の手続き後、インフルエンザ予防接種を受けた場合には費用の一部が公費負担になります。

○インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こります。インフルエンザにかかった人が咳やくしゃみなどをすることにより、ウイルスが空気中に広がり、それを吸い込むことによって感染します。

○インフルエンザの症状

突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、喉の痛みや咳、鼻水などの症状がみられ、普通の風邪に比べて全身症状が強く、気管支炎や肺炎などを併発し、重症化することが多いのが特徴です。

○インフルエンザの予防接種の効果等

予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまで２週間程度かかり、その効力が維持する期間は概ね５ヶ月間とされていますので、インフルエンザが流行する前に接種しておくことが必要です。

○接種対象者

あきる野市内に住民登録があり、予防接種を希望する次に該当される方。

（１）接種日において満６５歳以上の方
（２）接種日において満６０歳以上６５歳未満の方で、身体障害者手帳１級程度に該当される方。

○公費負担の対象となる接種期間等

平成16年10月15日～平成17年1月31日までの間で１人１回限り

○接種費用

２，２００円（自己負担額）

※詳しいことやあきる野市以外に住民登録がある方は、当院外来受付又は各市区町村にお問い合わせ下さい。